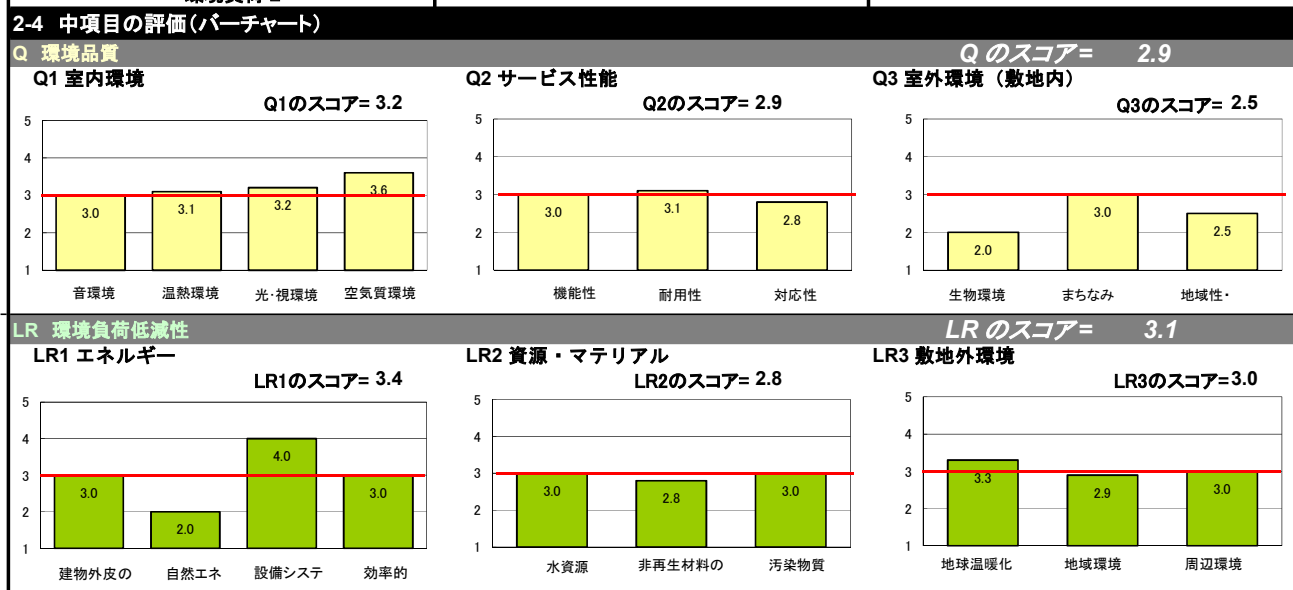
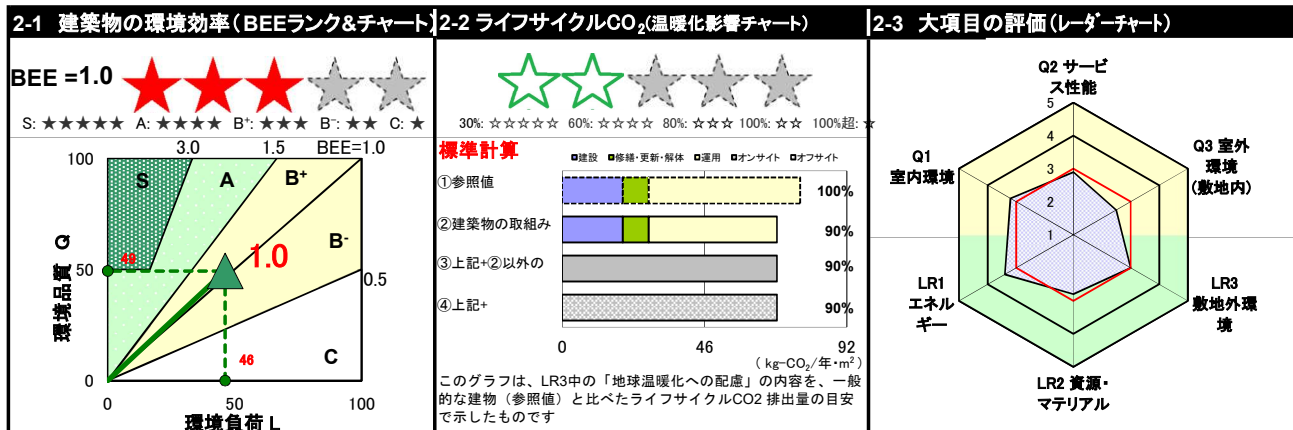


CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_速報版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市中央区相模原6丁目計画新築工事	階数	地上15F
建設地	神奈川県相模原市中央区相模原6丁目242番52	構造	RC造
用途地域	商業区域、防火地域	平均居住人員	286 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年5月 予定	評価の実施日	2024年11月25日
敷地面積	1,602 m ²	作成者	株式会社飛鳥設計
建築面積	624 m ²	確認日	2024年11月25日
延床面積	6,883 m ²	確認者	株式会社飛鳥設計



3 設計上の配慮事項		
総合 省エネ基準を満足する断熱・設備仕様とし、居住者および地球環境へサステナブルな設計。		その他 特になし。
Q1 室内環境 ・庇(上階バルコニー)とカーテンにより適度に日光を制御。 ・ほぼ全ての建材にF☆☆☆☆を使用。	Q2 サービス性能 ・主要な配管材料に耐用年数の長い材料を使用。	Q3 室外環境(敷地内) ・適切な量の植栽計画。
LR1 エネルギー ・省エネ基準適合かつ、住棟のBEI: 0.80。	LR2 資源・マテリアル ・建材に配慮し、建築部材の再利用可能性を考慮。	LR3 敷地外環境 ・適切な量の駐輪・駐車スペースを確保。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される